

平成24年度  
一般会計

## 賛成全員で可決

59億円でスタート (3.3%増の積極型予算)

3月定例会に平成24年度一般会計予算案が提出され、賛成全員で原案のとおり可決しました。その他、7特別会計など新年度予算案全8件を全て可決しました。

また、平成23年度一般会計補正予算ほか各特別会計補正予算7件、条例改正等16件、協議事項3件の全27議案についても、原案可決しました。その他、教育委員会委員の任命について同意しました。一般質問は、6名の議員が登壇しました。

「いども園」建設へ  
継続費10億円

平成24年第1回定例会が3月6日から16日まで、11日間の会期で開かれました。

本会議初日と2日目は、平成24年度一般会計予算を含む全議案35件について、町から提案理由の説明がありました。

一般会計は、59億5,515万円で、約1億9千万円（前年度当初比3.3%）の増となりました。歳入は、約3割を占める町税が固定資産の評価替えなどの影響で約17億5千万円（同7.8%減）、地方交付税

は約15億7千万円（同6.8%増）、財政調整基金からの繰り入れは約4億9千万円（同12.2%増）、町債は約5億8千万円（同83.2%増）が計上されました。

歳出は、2年連続で10億円となる（仮称）多古こども園の建設費などに約3億3千万円、町道飯笹・西古内線道路改良工事に約3億1千万円、五辻共同利用施設の建設に約3,500万円などが計上されました。

主要な質疑の後、各常任委員会へ付託し、新年度予算は、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、詳細な審査を付託して行うこととしました。（審議の詳細は14～15ページに掲載）

### 新教育委員に内山さん



教育委員会委員の欠員による委員の任命について、追加議案が提出され、内山昌子氏（間倉・写真）とすることに全会一致で同意しました。

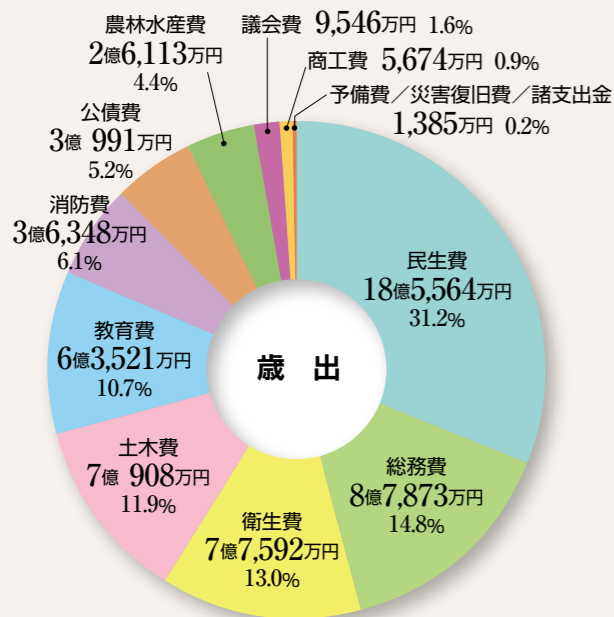
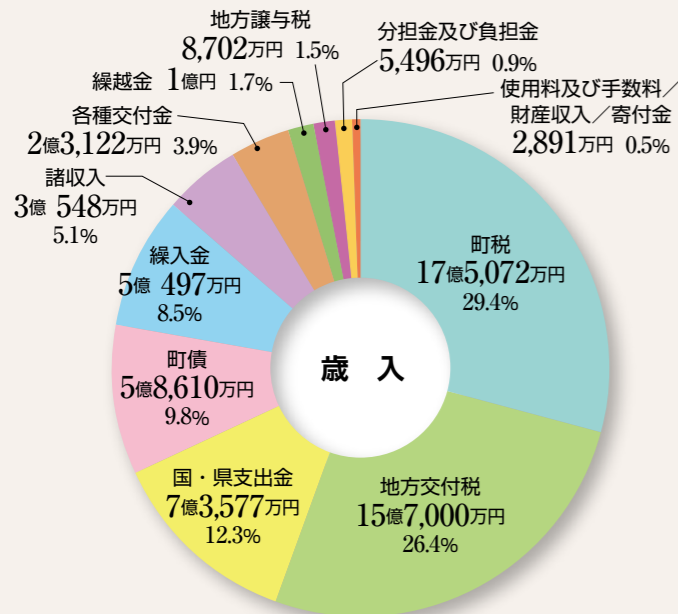
### 2議員が賛成討論

9日に行われた一般質問は、6名の議員が登壇し、電力問題への対応、人口減

少、多古台利用計画、子育て支援、ごみ処理、常磐川管理などの問題について質問がありました。（7ページから掲載）  
12日から14日まで、各委員会を開き、付託された議案などを具体的・専門的に審査しました。  
特に、12日と13日に行われた予算審査特別委員会では、新年度予算について詳細な質疑をしました。中でも一般会計予算は歳入において町税の大幅な減収を見込み、限られた財源の中で、年々増加する福祉や様々な事業にどのように取り組んでいくのかを住民全体の立場に立ち、きめ細かく審査しました。（詳細は14ページに掲載）

16日最終日は、会期中に開催された各委員会の委員長報告、討論、採決を行いました。新年度予算に対して、石渡悦子議員、那須保秋議員が賛成討論を行いました。（詳細は4ページに掲載）  
町提出の平成24年度一般会計予算ほか34議案は、全て原案どおり可決しました。（各議員別の審議結果を5～6ページに掲載）

### 平成24年度一般会計の内訳



### 平成24年度各会計予算 (千円以下は切り捨て)

各会計	予算額	対前年度増減率(%)	
一般会計	59億5,515万円	3.3	
特別会計	学校給食センター	1億8,192万円	△3.5
	国民健康保険	20億9,195万円	0.5
	農業集落排水	1億3,189万円	0.8
	介護保険	12億218万円	△0.0
	後期高齢者医療	1億4,586万円	6.1
多古中央病院事業会計	収益的収入/支出	20億5,052万円	5.3
	水道事業会計	収益的収入	3億490万円
	収益的支出	3億2,643万円	△3.5



中央保育所お花見会